

<補足> DACセブンサミッツ冒険教室（講演会）

◆プログラムの概要（ねらい）

次代を担うこどもたちに、以下の心を伝える。

- ◆感動、畏敬の念 …… 挑戦に成功した者だけが見ることができる、世界最高峰の頂から見える気高い景色への感動、人間の力を超えたものに対する畏敬・尊敬の念をもつ
- ◆よりよく生きる喜び …… 自らの弱さと向き合い、乗り越えたいと思う強い心を持ち、生きる活力・喜びを改めて見出す
- ◆自然愛護 …… 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることを理解し、進んで自然の愛護に努めること

世界には7つの大陸があり、その1つ1つに最高峰とされる山が存在する。総称して「セブンサミッツ」と呼ぶ。

広告代理店であるDACグループでは、2013年の創立50周年記念事業として、セブンサミッツを社員の足で登り、リレー方式でバトンをつなぎ、完全制覇する「DACセブンサミッツ・プロジェクト」をスタート。参加した延べ28名の社員が誰一人脱落することなく登頂を果たし、2018年に、遂に7座登頂成功。

登山経験や能力が全くない、全員「普通の社会人」である“DACセブンサミッター”たちが、プロジェクトに興味を持ち、それぞれが「自分自身の“何か”を変えたい」という決意のもと立候補し、トレーニングを積み偉業を成し遂げた。

本講演会では、実際に登頂した社員が講師として、セブンサミッツプロジェクトを通して得た、気づきや学び、日常生活への変化を映像と講和を交えて紹介。「勇気を出して挑戦するチャレンジ精神」「自然の偉大さと畏敬さに感動する心」「仲間の大切さ、感謝の心」などを、次代を担うこどもたちへメッセージとして伝える。